

事業計画書

1. まえがき

昨年の世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各国での需要の落ち込みに加え、企業活動等が大きな影響を受けて急減速した。我が国においても感染が拡大、外出自粛によるサービス産業への打撃、企業活動も制約を受ける中、収益、雇用に悪影響を及ぼしてきた。景気を下支えしてきたインバウンド需要も見込めず、東京オリンピック・パラリンピックも延期された。感染が第2波、第3波と再拡大し、終息の見通しが立たないことも景況感の悪化に繋がっている。先行きについては、感染拡大抑制並びに医療崩壊防止と経済活動維持のバランスを模索する中、ワクチン普及によるウィルス減衰の期待感はあるものの、経済回復ペースは緩やかなものになることが想定される。引続き国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動の影響等には、十分注視していく必要がある。

一方、川口市内の中小企業においても、新型コロナウイルスの悪影響は依然としてサービス業、飲食業他、幅広い業種に出ており、当面、厳しい状況が続くと思われる。

2. 基本方針

地域産業の健全な発展、育成を図るため、信用保証事業をもって中小企業の振興に寄与するとともに、協会運営の一層の健全化に資することを基本方針とする。

3. 事業

(1) 信用保証事業

- ①川口市中小企業融資制度の債務保証業務
- ②当協会が独自に実施する融資制度の保証業務
- ③上記①②の相談

4. その他

コロナ禍の状況を踏まえて、可能であれば役員研修会を実施する等、当協会の質的向上を図るとともに、公益目的支出計画を着実に履行していく。